




スマホをかざそう！【今月の動画】

- ・三浜文化会館
- ・イチゴ

見方は、裏表紙の「広報紙で動画を見よう」をご覧ください。



表紙「よっかいちのいいところ」
 色とりどりの舞い踊り ～郷土が誇る芸能大会～
 表紙こぼれ話は裏表紙をご覧ください。

特集 乗って守ろう！公共交通



あすなろう鉄道の車両(愛称:なろうブルー)が、平成28年に「鉄道友の会」のローレル賞を受賞しました

乗って守ろう! 公共交通

公共交通離れが進み、利用客の少ない路線が廃止されるなど、公共交通を取り巻く状況は厳しさを増す一方です。しかし、通勤・通学や、通院、買い物など、私たちの生活に公共交通は欠かせません。大切な移動手段として公共交通を未来に残していくために、私たちに何ができるか考えてみませんか。

ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します

- 地デジ12ch(CTY)
- 3月21日(火)~31日(金)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30



四日市市の公共交通網

鉄道では、近鉄名古屋線やJR関西本線、伊勢鉄道が南北の広域的な移動を支え、内陸部に近鉄湯の山線、三岐鉄道三岐線、四日市あすなろう鉄道内部線・八王子線が伸びています。

また、三重交通バス、三岐鉄道バス、自主運行バス、NPO法人が運行するバスが郊外の住宅地まで運行されており、市民の皆さんの生活を支えています。



環境に優しい

人一人を1km運ぶと仮定した場合、二酸化炭素の排出量は、バスであれば自動車の半分以下、電車であれば約6分の1で済みます。



渋滞の緩和

マイカーの利用者が減少すると道路の交通量が減り、通勤時間帯などでの渋滞の緩和につながります。



公共交通の4つのメリット

事故リスクの回避

鉄道での死亡事故の確率は、自動車の約400分の1です。自動車を使わないことで、交通事故に遭うリスクが低くなります。



運動量向上

徒歩での移動距離が短いマイカーに比べ、公共交通を利用するとバス停や駅からの移動で歩く機会や距離が増えて日常的に運動量が多くなり、健康増進につながります。



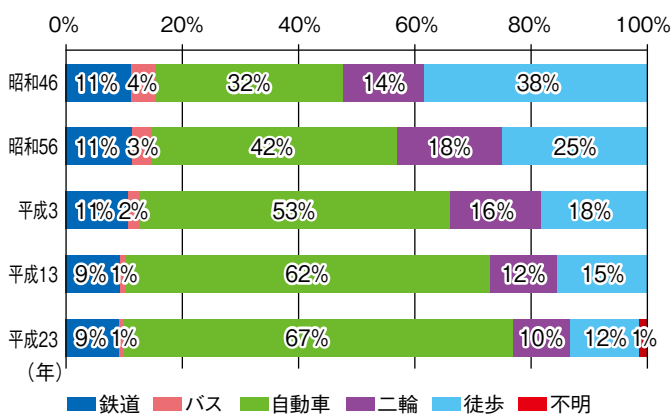


公共交通がピンチです!!

人々がどのような目的で、どのような移動手段を用いて移動したかなどを調べるパーソントリップ調査(平成23年調査)を見ると、本市では約3分の2の人が移動手段として自動車を選択しています。これは昭和46年の調査値と比較すると2倍以上になっており、モータリゼーション※の進展から、生活の中でマイカーを利用する割合が高まり、公共交通の利用率が減少傾向にあることがわかります。

※自動車は広く普及し、生活必需品化する現象のこと

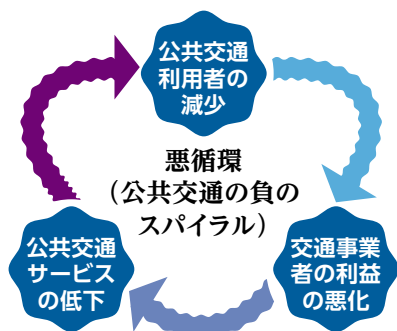
■本市における移動手段の割合



(中京都市圏パーソントリップ調査から)

公共交通の利用者の減少は、路線の縮小や運行本数の減少につながります。利便性が低下すると、利用者がさらに減少するという連鎖的な悪循環に陥る恐れがあります。そのような状態が続けば、路線そのものもなくなってしまいかもかもしれません。

一方で、最近では高齢者による自動車事故が社会問題化しており、運転免許証の返納も話題になっています。今、自分で運転している人も、いつまでも元気に運転できるわけではありません。高齢化が進む中で、公共交通手段の確保は重大な課題となっています。



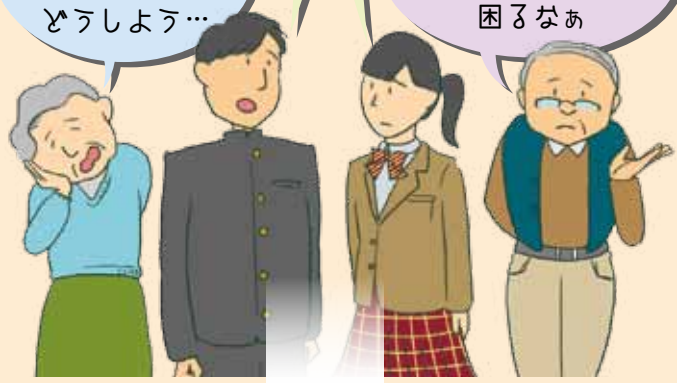
今乗らないと、必要なときに残っていない!

公共交通がなくなると...

自転車では遠くて通えないし、送り迎えがないうと通学できないよ

病院に行きたいけど、運転できないからどうしよう...

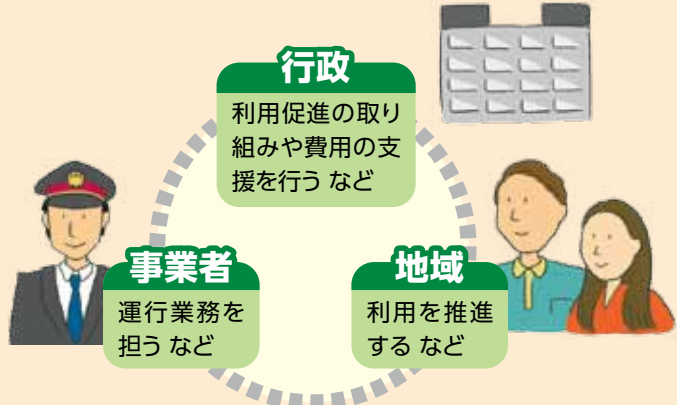
運転免許証を返納したら買い物にも困るなあ



三位一体となって

公共交通の利用者が減少する中、その存続は交通事業者の努力だけでは限界があります。また、行政がすべての公共交通を抱えて維持することもできません。

地域・交通事業者・行政が、それぞれの立場を尊重しながら、連携・協力して公共交通を維持していくために取り組むことが求められています。





地域・事業者・
行政が協働して
取り組んでいる
例を紹介するよ



地域発! NPO法人が運営する独自のコミュニティバス

羽津地区 生活バスよっかいち

昭和20年代から運行されてきたバス路線が、利用者の減少により平成14年に廃止されたことを受け、地元自治会が中心となって「NPO法人生活バス四日市」を設立。試験運行を経て、平成15年に本格的に運行を開始しました。地元企業から協賛金を得たり、沿線住民の応援を受けたりしながら、10年以上路線を維持しています。

地域が求める公共交通を自分たちの手で企画・運営する「生活バスよっかいち」は、利用者の具体的な行動が考慮されたダイヤ・路線になっています。例えば、乗客がスーパーで買い物をしてそのままバスで帰宅することを想定して、スーパーでの停車時間を30~40分に設定したり、主な利用者である高齢者になるべく歩かずに済むよう、バス停間の距離を短く設定したりしています。まさに、地域による地域のためのバスなのです。



スーパーや
病院に行くのに
便利です

家の近くに
停車するので
助かります



利用者の皆さん

新たな形で出発進行! もうすぐ3年目を迎えます

四日市あすなろう鉄道

四日市あすなろう鉄道は、市が施設や車両を保有し、四日市あすなろう鉄道株式会社が運行を担う形で、平成27年4月1日に運行を開始しました。

市では、所有する施設や車両の老朽化に伴い、その更新を行って運行を支えています。また、沿線の地域では、周辺住民や学校、団体などによる利用促進に向けた取り組みが進められ、駅の花壇整備や駅舎の塗装などの活動が行われています。

このように、四日市あすなろう鉄道は、地域・交通事業者・行政が一体となって守り継いでいる、かけがえのない交通手段です。今後も路線を存続していくためには、地域や市民の皆さんの応援が必要です。



今後、路線を存続していくためには、地域や市民の皆さんの応援が必要です。

あすなろう鉄道
に乗って
東海道を散策しよう

3月18日(土)開催

第4回 まんじゅう列車

対象ダイヤのあすなろう鉄道に乗って、呈茶券を手に入れよう。呈茶券と引き換えに、日永郷土資料館(泊駅から徒歩約5分)でまんじゅうをプレゼントします。詳しくは、市ホームページ(HP <http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu95235.html>)をご覧ください。

この機会に、公共交通を利用して出掛けてみませんか。





公共交通という選択肢



モビリティ・マネジメント Mobility Management ってなに?



私たちが、渋滞や環境、健康などに配慮し、自動車に過度に依存する状態から、公共交通や自転車などを“かしこく”使う方向へみんなが転換していくように促すものです。

教育におけるモビリティ・マネジメント

本市では、バス事業者などと協力して、バスの乗り方教室を開催しています。環境問題と公共交通に関する座学の後、実際にバスに試乗して乗り方を学ぶこの教室は、毎回参加者から好評を得ています。



通勤におけるモビリティ・マネジメント

霞ヶ浦地区の企業などで構成する霞ヶ浦地区環境行動推進協議会(通称KIEP'S)では、月1回、通勤方法を公共交通や自転車など、環境負荷の低い交通手段に変更するエコ通勤デーを実施しています。

また、市でも毎月第3水曜日をエコ通勤デーと定め、環境にやさしい公共交通の利用を職員に呼び掛けています。

さらに、三重県では、毎週水曜日をみえエコ通勤デーと定め、普段マイカー通勤の人がこの日にバスを利用すると運賃が半額になるという制度※を実施しています。この制度は一般社団法人三重県バス協会と連携し、バス事業者の協力の下で行っているものであり、これによって公共交通機関による通勤への転換を促しています。

※専用バスカード「エコパ」を事前に申請して取得し、降車時に提示する必要があります



タクシーにおいても、事業者によっては70歳以上の人が利用できる割引制度(事前登録制)を導入しており、移動手段の確保に寄与しています。

市や企業、地域では、公共交通の存続に向けてさまざまな取り組みが行われていますが、一人ひとりが日常生活の中で少しずつ公共交通の利用を増やしていくことが大切です。



活躍
しています。

公共交通を
支える人たちが

市内のさまざまな
地域で、

四日市あすなろう鉄道を次世代の子どもたちにつなぐ

日永
地区

電車の乗り方教室



大瀬古町子供と地域の
環を育む会

会長 井上 誠二さん



電車の乗り方教室を開催したきっかけは、じゃがいも掘りに行くために電車に乗ろうと提案した際、子どもたちから「電車の切符の買い方を知らない」という声が上がったことです。そこで、子どもたちには100円を持って来てもらい、実際に切符を買って電車の乗り方を学んでもらいました。その様子を動画で撮影し、YouTubeでも見られるようにしています。

他にも、たくさんの人に協力していただきながら、地区内の駅に花を植える活動や季節に合わせたイベントなどを行っています。

次世代の子どもたちに四日市あすなろう鉄道をつないでいくために、これからもこういった機会を提供していきたいと思っています。



地域にとって欠かせない移動手段を守るために

神前
地区

「自主運行バス※」見直しプロジェクト

※公共交通が利用しにくい地域で廃止された路線を中心に、市が費用を負担してバス事業者に委託するバス。現在、山城富洲原線、神前高角線、磯津高花平線の3路線がある



神前地区まちづくり推進委員会
自主運行バス神前高角線
見直しプロジェクトリーダー

佐野 しのぶさん

元気な体が動くときにバスに乗ることが必要だと考えています。自宅とバス停、バス停と目的地の間を歩けるうちにバスを利用することが、健康のため、そして公共交通の維持のために大切なことだと思います。

神前地区全体のまちづくりを考える中で区内を走る自主運行バスの見直しを図るプロジェクトが始まりました。神前高角線は地域にとって大切な移動手段です。この路線を存続させるためには利用者を増やすことが必要であり、そのきっかけづくりとして、いろいろなお楽しみ企画を実施しています。これまでに、バス・電車・タクシーに乗って日永うちわや陶器を作るツアーなどを開催しました。また、昨年の神前地区の文化祭では、バス事業者の協力を得てバスの乗り方教室を行い、150人ほどに参加していただきました。

最近、運転免許証の自主返納がよく話題になりますが、

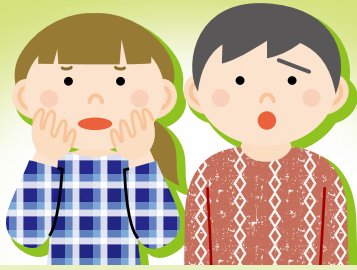


編集後記

1月、四日市は思いがけない大雪に見舞われました。そんな中、四日市あすなろう鉄道はダイヤの遅れはあったものの、普段の約3倍の人を乗せて走っていました。今回の雪で、いざというときに公共交通が残っていないと多くの人が困ってしまうことを実感しました。公共交通の“未来”は“今”の私たちの行動にかかっています。皆さん、マイカーと公共交通(電車・バス・タクシー)の“かしこい使い分け”を一緒に考えていきましょう。(公共交通推進室 須川、広報広聴課 久徳)



●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は **公共交通推進室 ☎354-8095 FAX 354-8404**
広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974



わたしたち
人間が原因？

特定外来生物 の問題

もともとその地域に生息していなかった生き物で、人間の活動によって外国から入ってきた生き物を「外来生物」と言います。その中でも、特に生態系や農林水産業、人の健康などに悪影響を与える外来生物のことを「特定外来生物」と言い、それらを飼育・栽培・運搬・販売することや、野外に放つことなどは法律で禁止されています。

四日市にもみられる主な特定外来生物



アライグマ

頭胴長40～60cm、
尾長20～40cm、体重4～6kg、
尾にリング状のしま模様がある。
木登りが得意

アライグマによって
こんな被害が出ています

- 飼っていた金魚が食べられた
- 家庭菜園が踏み荒らされた
- ペットのエサを食べられた
- ごみを食い荒らされた
- 空き家に住み着いてしまった
- 屋根裏や軒下に侵入する



市内で年間100頭以上捕獲されています



ヌートリア

頭胴長40～60cm
尾長30～45cm
体重5～9kg
オレンジ色の長く鋭い
前歯がある



オオキンケイギク

コスモスに似た黄色い
花。市街地周辺の道路沿
いや空き地、庭先などに
広く群生



セアカゴケグモ

▼卵のう

足を除いたメスの体長
は1cm前後。背中の中
に赤い模様がある。
側溝の内部やプランター
の裏などに生息

どうして 「特定外来生物」が 四日市に生息 しているの？

ペットや観賞用、食用のために
輸入されたものを逃がしたり、輸
入貨物に紛れ込んでいたりしたこ
とが原因です。

こうして持ち込まれた生き物
(外来生物)は、日本に昔から住ん
でいた生き物(在来種)よりも生命
力が強く、天敵となる生き物がい
ないため、急激に増加し、在来種
の生息に悪影響を及ぼす可能性
があります。



ウシガエル

アライグマ・ヌートリアの 被害でお困りの方へ

通報者に協力をいただき、^{わな}箱罠の設置を行っています。
なお、設置にはいく
つかお願い事項がありま
すので、詳しくは環境
保全課までお問い合わせ
ください。



仕掛けた箱罠にかかった
アライグマ(左)とヌートリア(右)

私たちにできること

日本の生態系や自分の身を守るた
めに、できることを行いましょう。

- ① 外来生物を捨てない・広げない
- ② 自ら駆除しよう
 - ・植物→根から抜き取って駆除
 - ・昆虫→殺虫剤などで駆除
 - ・動物→市へ情報提供
- ③ 情報を共有し、注意喚起しよう



さらに良質な医療の提供を!

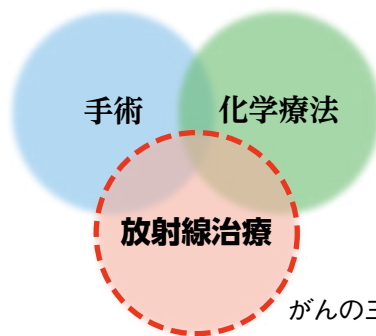
高精度放射線治療をスタート

がんは日本人の死因の1位で、その割合は年々増加しており、がん治療は大きな課題となっています。そのような中で、市立四日市病院では、最新の放射線治療装置による放射線治療を4月から開始する予定です。

がん治療の中核病院として

市立四日市病院は、緊急・重症な状態にある患者に対して、入院・手術・検査など高度で専門的な医療を提供する急性期病院であり、がん治療にも積極的に取り組んでいます。

放射線治療は、手術、化学療法と並んで、がん治療の大きな柱の一つです。この放射線治療の充実を図るために、より高度ながん治療が可能となる高精度放射線治療装置を導入しました。



救急棟西側に増築、整備された高精度放射線治療棟

●2階●

救命救急センターの機能の充実、強化を図るため、2階部分に救急病棟を整備しました。平成28年9月から運用を開始しています。

●1階●

高精度で汎用性の高い放射線治療装置のほか、治療計画室、診察室などがあります。この装置は非常に精密な医療機器であるため、4月の運用開始に向けて、現在調整作業を進めています。

患者の負担を軽減

新しい放射線治療装置は、呼吸に伴う臓器の動きなどにも対応でき、腫瘍に対しピンポイントに照射することで、正常な細胞へのダメージを最小限に抑えることができます。

これにより放射線治療の副作用が軽減し、患者の負担軽減につなげることができます。



導入された放射線治療装置

今までの放射線治療



正常な細胞にも放射線が当たってしまいます

これからの放射線治療



腫瘍に、より集中して放射線を当てることができ、周囲の正常な細胞への負担が少なくなります

この装置の整備により、がんの種類や進行度に応じて最新医療水準の単独またはいくつかの治療を組み合わせた「集学的治療」をより充実させることができるようになります。今まで以上に各治療の相乗効果を高め、北勢地域におけるがん治療の中核病院としての機能を発揮していきます。

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

- CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：3月11日～4月10日
月・水・金・日 9:30・20:30
火・木・土 12:30・20:30
- FMよっかいちで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。
放送日時：3月12日・26日 8:54・14:54

○活動を始めるきっかけ

平成8年ごろ、市立四日市病院内で、患者さんの入院生活を手助けするボランティアの導入についての話が持ち上がりました。当グループの会長が、当時、在宅介護の活動をしていたことから、病院側から声を掛けられ、市社会福祉協議会を含めた3者で具体的な活動や体制についての話し合いを始めました。

そして平成9年4月、県内の公的病院としては初めてのボランティアグループが誕生したのです。

○患者さんのための活動

グループが誕生して以来、病院を取り巻く環境の変化に合わせてさまざまな活動をしてきましたが、現在は、主に3つの活動をしています。1つ目は、病院に来られた患者さんに対する外来ホールでの案内。2つ目は、入院患者さんに楽しい時間を過ごしていただくためのレクリエーション。3つ目は、これも入院患者さんを対象に、図書の巡回貸し出しを



受付機の使い方を説明



レクリエーションではリハビリに効果のある体操もします



図書の貸し出し。病棟を回って患者さんに声をかけます

市立四日市病院ボランティア ふれあいグループ

オレンジエプロンがトレードマークのふれあいグループの皆さんは、通院・入院される市民の皆さんと病院をつなぐ活動をされています。今年、活動20周年を迎える皆さんに、普段の活動や今後の抱負などについて伺いました。

しています。巡回する階（病棟）の患者さんの層に合わせて図書を選んでいるんですよ。

○モットーは「いつもさわやかな笑顔でさっそうと」

多くの患者さんは、忙しい日常生活の中、なんとか時間をつくって病院へ来られます。また、さまざまな不調や不安を抱えています。そんな患者さんにも気持ちよく病院を利用してもらえるよう、「笑顔で、的確に、丁寧に」対応することを心掛けています。

また、外来ホールのベンチの置き方など、活動の中で気付いた業務改善の可能性について病院側に提案し、病院の利便性が向上するよう努めています。

○20年の節目を迎えて

20年前に活動の内容や病院との役割分担をしっかりと決めることができたことが、活動を続けてこられた要因だと感じています。

私たち自身も勉強して成長しながら、今後も「市立四日市病院はオレンジエプロンの人たちがいるから安心」と言ってもらえるよう、次は30年を目指して活動を続けていきたいと思っています。

ふれあいグループ20周年記念のつどい

結成20周年を記念して講演会を開催します。

時 3月11日(土) 13:30～15:00

所 市立四日市病院2階 講堂

- 内 ①ボランティア活動紹介
②バイオリン演奏 (奥村優さん)
③講演「ゆたかに生きる

～認知症を前向きに～
(脳神経内科 家田俊明医師)

料 無料 他 手話通訳あり

どなたでも
参加できます。
気軽にお越し
ください。

そらんぽ 四日市へ 行こう! 第12回

博物館の楽しみ方

～博物館ボランティアとともに～
博物館常設展がリニューアルして約2年がたちます。その間、12万人を超える来館者をお迎えしました。

体感型の常設展「時空街道」は、「楽しかった」「もう一度来たい」「江戸時代の四日市宿のことがよく分かった」「丁寧に説明してもらえて良かった」などの評価をいただいています。

常設展を見ていただく上で欠かせないのが、博物館ボランティアの活

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公書と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30～17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
3月の休館日 3月6日(月)・13日(月)～17日(金)・21日(火)・27日(月)
※3月20日(祝)は開館します
4月の休館日 4月3日・10日・17日・24日 (いずれも月曜日)



動です。現在、63人が交代でお客様への説明や案内をしています。この活動は展示内容を説明するだけではなく、道具の進歩や暮らしの移り変わりなどをお客様が見て感じ取れることを目的としています。つまり、お客様が知りたいことを直接説明するのではなく、少しずつ必要な情報を出していき、その答えをお客様自身が自然に見付け出すという方法です。このため、博物館ボランティアの皆さんには、歴史の知識のほかに、接遇・コミュニケーションなどの研修も受けていただいています。

博物館ボランティアの活動は、対話によって博物館や本市のイメージを向上させる役割も担っています。常設展は無料です。博物館ボランティアがご案内する「時空街道ツアー」にも、ぜひお越しください。



問い合わせ先
博物館
(☎355-2700 FAX355-2704)

こにゅうどうくんの お部屋 第24回

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は鉄道ファンに大人気の「四日市を走る鉄道」を紹介するよん。ボクもお父さんと見に行ってみようかな～。

< 四日市あすなろう鉄道 >

線路幅 762mm、全国で3路線しかないナローゲージのかわいい電車! 東海道沿いなどをコトコト走るんだ。写真は「なろうグリーン」号だよ。3月18日(土)には、「まんじゅう列車」が走るよ。詳しくは、5ページを見てね。



< 近鉄 >

「伊勢志摩ライナー」、「しまかぜ」、2階建ての「ピスタカー」…いろんなタイプの車両が走るよ。観光列車はわくわくするね!

< 伊勢鉄道 >

河原田駅から津駅までをつないでいるよ。まもなく開業30周年。イベントにはボクも列車に乗って行くよ～。



「伊勢鉄道 30th アニバーサリーフェスタ」

日時 3月26日(日) 10時～15時 (小雨決行)
会場 伊勢鉄道「玉垣駅」構内 および駅前広場

★こにゅうどうくんは JR四日市駅発 8時52分ごろの列車に乗車します



いろいろ乗ってみたいな



< JR貨物 >

とっても珍しいDD51型ディーゼル機関車を見ることができるよ。動く橋「末広橋梁」を駆け抜ける姿は迫力満点!



< 三岐鉄道 >

近鉄富田駅から西藤原駅までをつないでいるよ。一部の区間を除いて、自転車の持ち込みができるんだよ。

問い合わせ先

観光・シティプロモーション課
(☎354-8286 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)
片道2,550円、往復4,100円(小児半額)
要予約059-229-5555(9:00～18:00)

毎日
大阪4往復
京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)
片道1,500円(小児半額)

毎日10往復



■お問い合わせ



三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059)323-0808

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市制 120年の絆

第6回

～シンボルマークが決まりました～

8月1日に市制施行120周年を迎えるに当たり、来年度は記念イヤーとして、四日市の魅力を高め、さらに飛躍する年となるよう、市民の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。市主催のイベントも1年を通して開催する予定です。本紙でも随時、紹介していきますので、ご期待ください。

さて、これまでの「広報よっかい

四日市市は平成29年8月1日に市制120年を迎えます。本市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望と一緒に考えてみませんか。

ち」の紙面においても、120周年記念事業のシンボルマークが登場しているのにお気づきでしょうか。

100周年を記念して誕生した「こにゅうどうくん」を中心に、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈を望む豊かな自然を青と緑で示し、また、Yを用いて裾広がり未来へつながるイメージを活動的な赤で表現しています。この小さなマークには四日市の魅力がぎゅっと詰まっていますので、ぜひ、それぞれのデザインをよく見てください。

このシンボルマークを見かけたら、

「四日市120周年！」と思い浮かべていただけるよう、多くの場面で活用していきます。



問い合わせ先

政策推進課

(☎354-8112 FAX354-3974)



第4回(最終回)

～春は引っ越しシーズン！
ごみ減量と分別にご協力を～

入学や入社、転勤など、引っ越しの多い年度末は、不用になった家財道具などの粗大ごみも多くなります。

このような粗大ごみの処分は、「粗大ごみ戸別有料収集」をご利用ください。詳しくは、ごみ収集日程表の裏面、またはごみガイドブックをご覧ください。

また、四日市市クリーンセンターに直接持ち込んでいただくこともできます。ご家庭のごみは、1回の搬

平成28年4月から、ごみの処理方法や出し方が変わりました。「3R」リデュース(ごみを減らす)・リユース(繰り返し使う)・リサイクル(資源として再利用する)に取り組み、ルールを守って正しいごみ出しをしましょう。

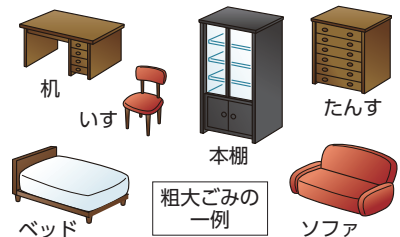
入につき350kgまでは無料で、受け入れは、月曜日から土曜日の午前8時30分から午後4時30分までです(正午から午後1時までを除く)。時間帯により混雑することもありますので、時間に余裕をもってお越しください。なお、直接持ち込む場合であっても、集積場にごみを出す時と同様に、必ず分別していただくようお願いいたします。

分別の方法が変わり、ごみが出しやすくなった一方、ごみの量は増加傾向にあります。「無駄なものは、買わない、もらわない」、「ものを長く大切に使う」ことを意識するととも

に、「資源物となるものをきちんと分別する」などのルールを守り、少しでもごみの減量が進むよう、ご理解とご協力をお願いします。



「ごみの出し方」はこちら



問い合わせ先

生活環境課

(☎354-8192 FAX354-4412)

有料広告掲載欄

期限付永代供養墓

- 後継ぎのいない方でも安心
- 神宮寺が永代に渡り供養いたします
- 33回忌以降は合祀墓に改葬し、供養いたします

66.5万円(税別)

お墓ひとすじ 創業110年

選べる新型セット墓地

待望の新型が納得の価格で誕生！
ご満足いただけるセット墓地。

0.81㎡
(0.9m×0.9m)

74万円(税別)

墓地位(永代使用料)、墓石代、彫刻代(標準)、工事費を含みます。(管理料別途)

通話料無料

須藤石材 0120-33-0633

須藤石材株式会社 愛知県名古屋緑区鶴が沢2-1014

三滝川メモリアルパーク

三滝川メモリアルパーク(概要)

名称/三滝川メモリアルパーク
所在地/四日市市平尾町宇川原929-1
交通/四日市インターより車で約5分
近鉄桜塚駅より徒歩約10分

永代使用料/1区当り25万円より
年間管理料/3,000円より
事業主/宗教法入 神宮寺
墓地経営許可/三重県指令四保福第17-1号

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

本市の主な施策や旬の話題を取り上げるコーナーです。
今回は、4月に全館オープンする「橋北交流会館」について紹介します。

第2回

「橋北交流会館」は、旧東橋北小学校が新たに生まれ変わった複合施設で、4月に全館オープンします。

「こども子育て交流プラザ」(4階)は、子どもや子育てに関わる人たちが、遊び、学び、交流する施設です。ここでは、季節の行事や楽しいイベントを開催していきます。また、子育て支援団体の活動拠点としても利用できます。開館日は、年末年始を除く毎日です。

また、「子育て支援センター」を併設した「橋北こども園」も開園しま

す。「橋北こども園」(1・2階)は、橋北幼稚園と橋北保育園を統合した施設で、乳幼児の教育および保育を一体的に行います。一方、「子育て支援センター」(1階)は、未就園の子どもと親が気軽に集い、交流し、育児相談もできる場として、予約なしでいつでも利用できます。

また、全館オープンに先駆けて3月に開館した「橋北交流施設」(3階)は、市民活動や地域活動などに有料で利用できます。このほか、中小企業などへの支援の拠点となる「企業OB人材センター」(3階)では、小・中学生向けにものづくりの楽し

さを伝える講座なども開催する予定です。体育館やグラウンドも予約制で利用できます。

全館オープンを記念し、4月1日にはオープニングセレモニー、イベントを開催する予定です。



施設案内



問い合わせ先

こども未来課

(☎354-8069 FAX354-8061)



市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



笹川のマスクットキャラクター「ささまる」だよ

ささまるスカイランタン音楽会 (1月21日 四郷地区)

日が沈んで辺りが暗くなると、小学生と保護者の願い事が書かれたスカイランタン(※)が、笹川東小学校の体育館で一斉に放たれました。参加者は、約140個のスカイランタンがともす温かい明かりの中、「プラスアンサンブル・ロゼ」による音楽会を楽しんでいました。

※主にアジアの祭りで親しまれている熱気球の一種



河原田検定&もちつき大会 (1月29日)

昨年10月から開催されてきた「河原田を知る歴史講座」の総仕上げとして、「河原田検定」が行われました。伊勢街道に関する問題など全20問が出題され、成績優秀者には賞状と賞品が授与されました。また、3世代が交流する催しとして、もちつき大会が開催され、参加者は自分たちがついた餅をおいしそうに頬張っていました。

有料広告掲載欄

入ってよかった
建労
四日市支部

随時加入者募集中

働きながら学ぶ夜間講習

2級建築士 受験準備講座
受講生募集

2級建築士試験の受験者を対象にした準備講座です。ベテランの講師陣による懇切にねいな指導で、学科と設計・製図の講習をおこない、建築に関する知識のない方にもわかりやすく解説します。女性の受講生も年々増え、建築分野への進出がめざましいものがあります。

三重県建設労働組合四日市支部
四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

随時受付中
3月22日/切

木造建築科 訓練生募集

訓練校こそ
技能取得への近道。
仲間づくりの広場。

随時受付中
3月22日/切

- 訓練期間 2年間(4月入校)
- 訓練日 毎週水曜日(昼間)
- 募集人員 20名程度
- 訓練内容 建築大工の養成訓練

三重県認定 四日市建設高等職業訓練校

職業訓練法人 四日市建設職業訓練協会

四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。

今月の表紙は、1月14日に文化会館で開催された「第6回郷土が誇る芸能大会」の様式です。各地区連合自治会から推薦のあった12団体が一堂に会し、地域で受け継がれてきた伝統の踊りや演奏から、華やかなダンスまで、彩り豊かな演技が披露されました。出演者の熱演に会場は大いに盛り上がり、各団体の特長をとらえた賞が市長から贈られ、幕を閉じました。

- 出場団体（当日演技順）
1. 富田鯨船中島組神徳丸保存会（富田）
 2. 県地区まちづくり委員会（県）
 3. 浜田子供諏訪太鼓（浜田）
 4. かわしま舞桜会（川島）
 5. 河原田踊り同好会（河原田）
 6. フォークダンス エンドレス（大矢知）
 7. 内部地区婦人会（内部）
 8. アロハサークル プアレファ（日永）
 9. 六名町獅子舞保存会（小山田）
 10. 桜毘沙門天隊（桜）
 11. 下野音頭と太鼓魂（下野）
 12. 水沢お諏訪おどり保存会（水沢）

広報紙で動画を見よう



四日市のゆるキャラ® 「こにゅうどうくん」



下のQRコードを読み取って、「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！

「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「びこんず」のインストールが必要

市の情報発信源（3月）

CTY 地デジ12ch **よっかいち** 手話付いてます

放送時間(20分間)
月・水・金・日 9:30・20:30
火・木・土 12:30・20:30

内容(予定) 1日(水)~10日(金) 四日市のおいしい水
11日(土)~20日(祝) 四日市で星空を見よう
21日(火)~31日(金) 乗って守ろう！公共交通

※番組DVDを市政情報センター、図書館(自動車文庫を含む)、文化交流会館図書室、あさけプラザ図書館で貸し出しています

三重テレビ 地デジ7ch **おたけ!**

毎月第3金曜日の「旬感☆みえ」のコーナーで市の情報を発信。3月は、17日(金) 18:00に放送します

エフエムよっかいち **WAVE 76.8**

「マンスリーよっかいち」(5分間)
第1・3日曜日 8:54・14:54
…市政情報をピックアップしてお届けします
「よっかいち わいわい人探訪!」(5分間)
第2・4日曜日 8:54・14:54
…四日市で生き生きと活動している人の活動現場の声をお届けします

「ALO! YOKKAICHI!」(5分間)
土曜日 19:54
…ポルトガル語による市からのお知らせ
「なるほど! 防災」(5分間)
月曜日 17:30、木曜日 8:30
…災害への心構えなど防災に関するお知らせ
「人権を確かめあう日」(5分間)
毎月22日
3月は 7:30・12:54・16:30・18:30

レディオキューブ♥FM三重 FM85.0MHz(市内)
「防災よっかいち」(5分間)
木曜日 12:55
…防災に関する情報をお届けします
東海ラジオ AM1332kHz FM92.9MHz
「源石和輝 音楽博覧会」内コーナー
「四日市あすなろう鉄道館」(20分間)
日曜日 14:10ごろ

市ホームページ <http://www5.city.yokkaichi.mie.jp>

スマホ・タブレットで広報紙が読める!
マチイロ
マチを好きになるアプリ
ios版 Android版

広報用 SNS やってます!
アカウント名「よっかいち広報」
フェイスブック ツイッター

インターネットアンケート 市政ごいけんばん
アンケートモニターを募集しています。
市政ごいけんばん 公式サイト

有料広告掲載欄

「こんなとき、どうすれば?」
まずは一度ご相談ください!

交通事故
保険会社の提示にそのままはんこ押ししていいのでしょうか?
離婚
本人同士では感情的になってしまい話し合いができません

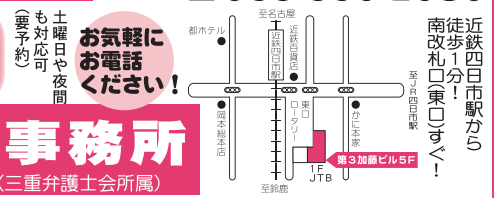
借金
ずっと返済をしているのに全然借金が減りません
その他
貸金、建物明渡し、法律顧問などなど

お一人お一人、私が丁寧に対応します!

相続
遺産分割のことで親族間でもめており、気が重いです

尾市法律事務所
弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属)

交通事故被害者相談・借金問題のご相談は無料です
◆一般法律相談料(初回)30分 5,400円(税込)◆
《予約制》 ☎ 059-350-2080



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,074人 [1月末日現在(前年比-193)] ■火災件数 4件 [1月分(前年比-5)] ■交通事故件数 1,010件 [1月分]